

1. 本県周辺海域の概況(図1, 8/8現在)

・黒潮の流型はB型で推移しており, 本流は犬吠埼の東南東80マイルを北に流れ, その北端は福島県沖まで達しています。
・親潮第一分枝の先端位置は, 北緯40.5度, 東経149度付近にあり, 親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また, 東北海域の海面水温は「平年よりかなり高め」で推移しています(気象庁7/29発表)。

2. 海洋観測結果(8/2~3:調査船「いばらき丸」)

・平面図を図2~4に, 鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
・前月に比べ, 表層では全域で大幅に昇温しました。50m以深でも, 沿岸域の一部を除き, 概ね全域で昇温しています。
・平年と比べると, 0~200m深まで全域で「平年並み~高め」となっており, 会瀬~鹿島沖では, 黒潮本流の影響により「極めて高め」の地点も観測されました。
・沿岸域では逆潮傾向でした。会瀬~鹿島沖では強い真潮が観測されています。

3. 今後1か月の見通し

・親潮の勢力は弱く, 東北海域の海面水温は「高め」で推移するでしょう。
・黒潮は引き続きB型で推移する見込みです。茨城県沖には, 黒潮本流からの暖水の影響が残るでしょう。
・1か月後の本県沖の水温は, 引き続き「高め基調」のまま推移する見通しです。

※9月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:22~24℃台 大洗:22~25℃台 鹿島23~25℃台 犬吠埼:24~26℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

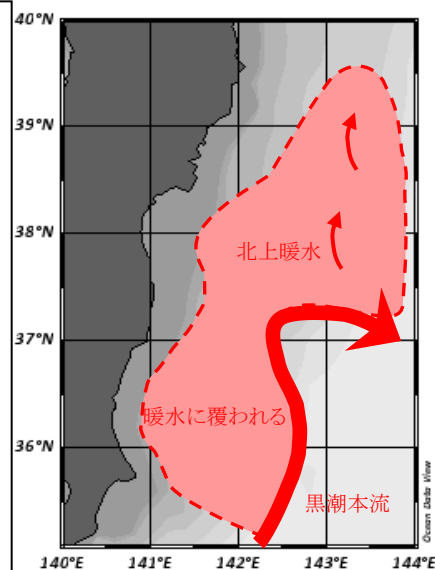
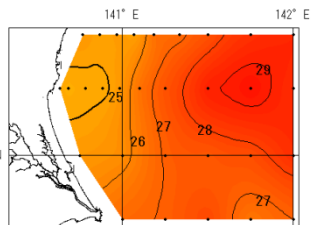
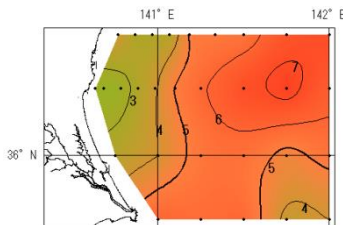


図1. 海況の概要
(8月8日)

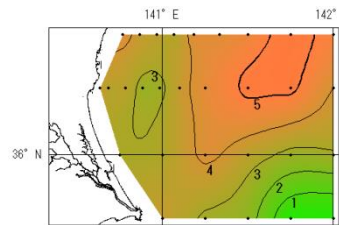
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



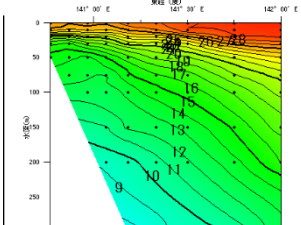
水深0m



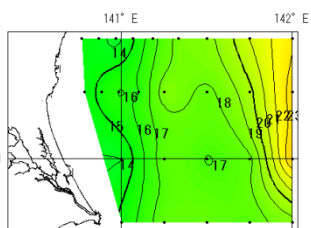
水深0m



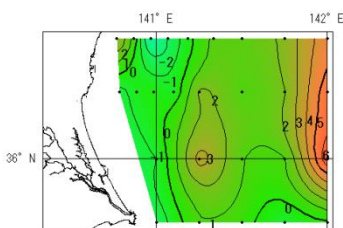
水深0m



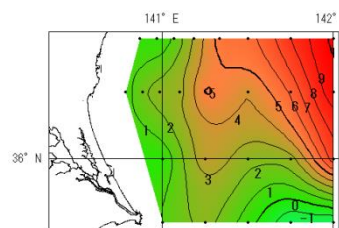
会瀬



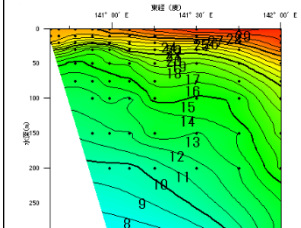
50m



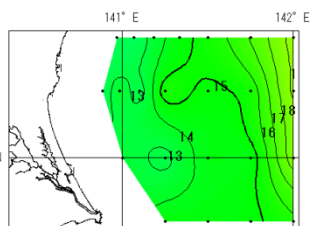
50m



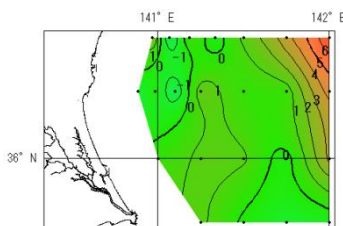
50m



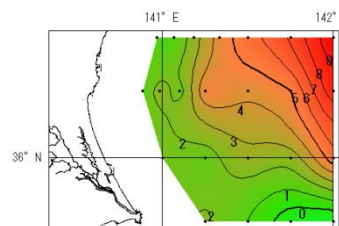
大洗



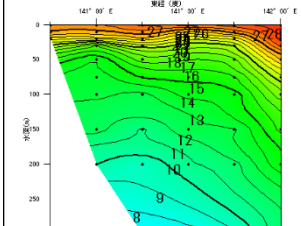
100m



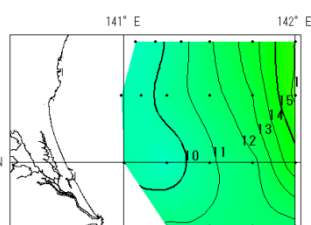
100m



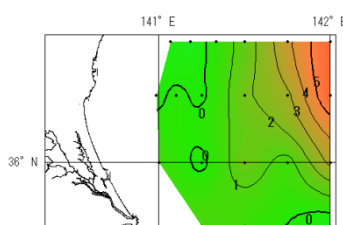
100m



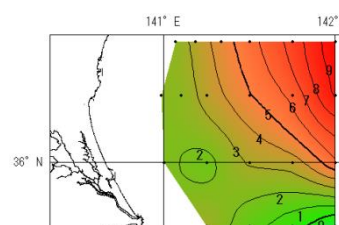
鹿島



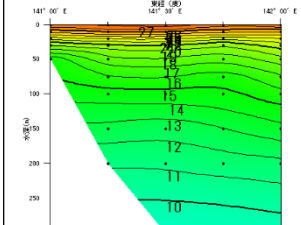
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線鉛直水温

[次号予告] H28.8.16発行の「水産の窓」は、「春シラス漁の結果と秋シラス漁の見通し」を予定しています。